セットアップガイド

BDVRP-UH4

I·O DATA

この度は「BDVRP-UH4」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

ご注意
- ●本製品および添付のソフトウェアは、Blu-ray Discへの書き込みには対応しておりません。読み込みのみお使いいただけます。DVD/CDは、読み込みに加え、書き込みにも対応しております。
- ●本製品にはオーサリングソフトは添付しておりません。
- ●本製品に添付のACアダプターを必ず接続してご使用ください。

動作環境の確認

Blu-ray Disc/DVD/CD使用時(共通)

対応機種※1	USB 2.0※2ポートを搭載したDOS/Vマシン
対応メディア※3	●B D：BD-R、BD-RE※4、BD-ROM ●DVD：DVD+R※5、※6、DVD+RW、DVD-R※6、※7、DVD-RW、DVD-RAM※8、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

Blu-ray Disc再生※9時

	デスクトップパソコン	ノートパソコン
対応OS	Windows Vista®(32bitのみ) / Windows XP Service Pack 2	Windows Vista® (32bitのみ)
搭載CPU	Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上 またはAMD Athlon 64 X2 3800+以上	Core Duo T 2500(2.0GHz)以上
チップセット	i945以上またはAMD 780G以上	PM965/GM965以上
グラフィックアクセラレータボード	・NVIDIA社製GeForce 8400以上、AMD社製Radeon HD2400以上、Intel GMA X 4500HD※10のいずれか ・ビデオメモリー256MB以上を搭載 ・最新のドライバーがインストールされていること ・PCI-Express接続(デスクトップパソコンのみ)	
メモリー	512MB以上(1GB以上推奨)	
ハードディスク空き容量	200MB以上	
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度	
	デジタル接続の場合、HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載したディスプレイ(アナログ接続での再生は2010年まで)	・外部ディスプレイ接続端子での接続は、保証外となります。 ・解像度は、ノートパソコンに内蔵のディスプレイに依存します。
その他	インターネット接続環境	

DVD/CD使用時

対応OS	Windows Vista®(32bitのみ) / Windows XP Service Pack 2
搭載CPU	Pentium4 1.6GHz以上
メモリー	512MB以上
ハードディスク空き容量	250MB以上(イメージファイル作成時に最大8.5GB)

推奨メディア※11

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層DVD+R	16倍速(最大8倍速書き込み)	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速	太陽誘電、三菱化学
2層DVD+R	8倍速(最大4倍速書き込み)	日立マクセル、三菱化学
	2.4倍速(最大4倍速書き込み)※14	日立マクセル、三菱化学
DVD+RW	8倍速	リコー
	4倍速	三菱化学
1層DVD-R※12	16倍速(最大8倍速書き込み)	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速	太陽誘電、日本ビクター、三菱化学
2層DVD-R	8倍速(最大4倍速書き込み)	太陽誘電、三菱化学
	4倍速	三菱化学
DVD-RW※12	6 倍速	日本ビクター、三菱化学
	4倍速	日本ビクター、三菱化学
DVD-RAM※13	5倍速	パナソニック、日立マクセル
	3倍速	パナソニック、日立マクセル
CD-R	太陽誘電、三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

※1 ●より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/
●インターネット接続環境が必要な場合があります。

※2 パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0環境で、ご利用のOSに対応したドライバーがインストールされている必要があります。(Microsoft社製 USB 2.0ドライバー推奨)増設USB 2.0インターフェイスには対応しておりません。

※3 ●BDは読込みのみ対応しております。
●DVD/CDは読込み/書き込みに対応しております。
●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※4 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応しておりません。

※5 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※6 2層DVD±Rメディアに、「B's CLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブで読み書きできません。

※7 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※8 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE I)および2.6GB/面のメディアには対応しておりません。

※9 CPRM技術で録画されたDVDメディアをデジタル出力で再生する場合は、以下の条件を満たしている必要があります。
●グラフィックアクセラレータボード
・PCI-Expressと接続
・最新のドライバーがインストールされていること
・HCDPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
●ディスプレイ
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※10 Windows Vista®のみ対応

※11 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合により入手困難となる場合があります。

※12 「B's Recorder GOLD9 PLUS」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※13 ●2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。
●12倍速以上のメディアへの書き込みには対応しておりません。

※14 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

ご注意
- ●DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- ●左記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

ドライブ名	CT10N(OEM供給元：株式会社日立LGデータストレージ)									
インターフェイス仕様	USB 2.0	設置条件	設置方向：水平、垂直							
ディスクローディング方式	パワーイジェクト/手動挿入方式									
データバッファサイズ	4MB	書き込みエラー回避機能	搭載							
最大書き込み/読み込み速度	BD※	1層-R	2層-R	1層-R(LTH)	1層-RE	2層-RE	1層ROM	2層ROM		
	読み込み	×4.8	×4.8	×4.8	×4.8	×4.8	×4.8	×4.8		
	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM	1層ROM	2層ROM
	書き込み	×8	×4	×8	×8	×4	×6	×5	-	-
	読み込み	×8	×6	×8	×8	×6	×8	×5	×8	×8
	CD	-R	-RW	ROM	※ BD×1の転送速度はDVDの×3.25に相当します。					
	書き込み	×24	×16	-						
	読み込み	×24	×24	×24						
平均アクセスタイム	●BD-ROM:200ms ●DVD-ROM:160ms ●DVD-RAM:200ms ●CD-ROM:160ms									

適合フォーマット	●B D:BD-ROM、BD-R、BD-RE ●DVD:DVD-Video、DVD-ROM ●C D:CD-ROM mode 1、CD-ROM mode2(form 1、form 2)、CD-I、PhotoCD、Video CD、CD-DA、CD-TEXT
書き込み方法	●DVD+R/+R DL:Sequential Recording ●DVD+RW:Random write ●DVD-R:Disc at Once and Incremental Recording ●DVD-R DL:Disc at Once、Incremental Recording and Layer Jump Recording ●DVD-RW:Disc at Once、Incremental Recording and Restricted Overwrite ●DVD-RAM:Random Write ●CD-R/RW:Disc at Once、Session at Once、Track at Once and Packet Write
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz　定格電流 DC5V:1.8A
動作温度	+5～+35℃(パソコンの動作する温度範囲であること)
動作湿度	20%～80%(結露なきこと)
外形寸法	138(W)×143(D)×21(H)mm(突起部分を除く)　質量 約380g(ACアダプターを除く)

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈危険、警告、注意表示〉

危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。	警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
〈例〉「発火注意」を表す絵表示	〈例〉「分解禁止」を表す絵表示	〈例〉「電源プラグを抜く」を表す絵表示

危険

分解禁止 **本製品を修理・改造・分解しないでください。**
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

警告

厳守 **本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**

電源プラグを抜く **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

発火注意 **本製品を取り付ける場合は、本書「セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

厳守 **本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。**
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

禁止 **本体を濡らさないでください。**
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止 **内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部をのぞきこまないでください。**

厳守 **ACアダプターの取り扱いは以下のことにご注意ください。**
火災・感電の原因になります。
●ACアダプターを使用する際は、必ず添付のACアダプターもしくは指定のACアダプターを使用してください。
●添付ACアダプターは本製品専用であり、他の機器に取り付けないでください。
●ACアダプターの上にものをのせたり、かぶせたりしないでください。
感電注意 ●ACアダプターを保温・保湿性の高いもの(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)の上ではご使用にならないでください。
発火注意 ●ACアダプターはAC100V以外の電圧で使用しないでください。本製品に添付のACアダプターは、AC100V専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。

注意

注意 **本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止 **本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
故障の原因になることがあります。
〈使用時/保管時の制限〉●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど) ●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など) ●水気の多い場所(台所、浴室など) ●揮いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど) ●静電気の影響の強い場所
〈使用時のみの制限〉●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

禁止 **本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

禁止 **アクセスランプ点灯/点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。**
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止 **本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。**

厳守 **本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

禁止 **レンズには触れないでください。**
音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

厳守 **メディアの取り扱いについては以下をお守りください。**
●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。
●メディアに異物(CD-Rメディアの仕切りなど)が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく製品です

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

1.準備しよう

内容物を確認します

- □ ドライブ(1台)
- □ ACアダプター(1個)
- □ USB(A-miniB)ケーブル(1本)
- □ 縦置き用スタンド(1個)
- □ BD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
- ☑ セットアップガイド(本書/1枚)
- □ ハードウェア保証書(1枚/箱に印刷されております。)

シリアル番号(S/N)をメモします

▼サンプル
型番：BDVRP-UH4　定格：DC5V 1.8A
S/N：A0A0000000XX　製品 アイオーデータ機器 MADE IN

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

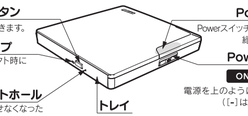
シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。
■ユーザー登録 ➡ http://www.iodata.jp/regist/
■ファームウェア等のダウンロード ➡ http://www.iodata.jp/lib/

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面・側面



イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

トレイ

Powerランプ
Powerスイッチを[ON]にすると緑色に点灯します。

Powerスイッチ
ON ➡ OFF
電源を上のように切り替えます。([-]は使用しません。)

ドライブ背面



USBコネクター(Type mini B)
添付のUSBケーブルを接続します。

DC IN
添付のACアダプターを接続します。

セキュリティフック
ワイヤーを穴に通して使用します。

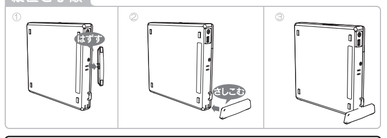
縦置き用スタンド差込口
縦置きする場合に、縦置き用スタンドを差し込みます。縦置きする場合は下記手順参照。

縦置き用スタンド
横置時はドライブに装着したまま使用します。縦置きにする場合は下記手順参照。

縦置き手順

① はずす　② さしこむ　③

注意 アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。



2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※セットアップを行う場合には、Windowsを管理者(Administrator)権限でログオンしてください。

手順.1

本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

ご注意 添付のUSBケーブル以外は使用しないでください。本製品やパソコンの故障の原因となります。

手順.2

添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

ご注意 添付のACアダプター以外は使用しないでください。本製品やパソコンの故障の原因となります。

手順.3

Powerスイッチを ON にします。

手順.4

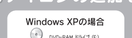
パソコンのUSBポートにつなぎます。
本製品はOSに標準で搭載されているドライバーを使用するため、ドライバーをインストールする必要はありません。

手順.5

[コンピュータ](または[マイコンピュータ])を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。



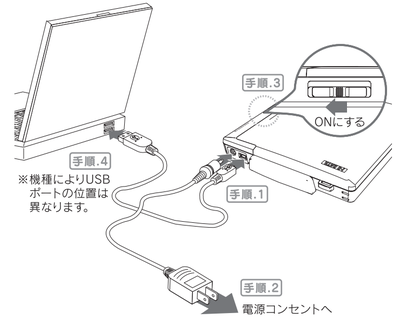
↑(画面例:Windows Vista®でメディア未挿入時)



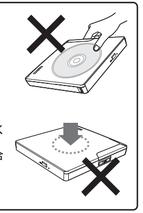
手順.5 アイコンの追加を確認
Windows XPの場合
DVD-RAM ドライブ (F:)
※Windows XPでは挿入しているメディアによってドライブの名称が異なります。
※ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。

その他ご注意
- ●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
- ●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- ●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
- ●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

手順.3 ONにする
手順.4 ※機種によりUSBポートの位置は異なります。
手順.1
手順.2 電源コンセントへ



注意
- ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- ●下図の矢印の個所を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。



こんなときには

アイコンが追加されていない場合

- ●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- ●ACアダプターの接続が正しく行われていることをご確認ください。
- ●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
- ●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

[キャンセル]ボタンをクリックし、本製品のケーブルをパソコンから取り外します。
パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

てっトリ早く Blu-ray（ブルーレイ）を使ってみよう

STEP 1 用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

Blu-ray Disc等の映像を再生したい InterVideo WinDVD Corel

BD/DVDプレーヤーソフト

作成したオリジナルBlu-ray Disc/DVDの映像や市販のBlu-ray Disc/DVDを再生することができます。

右記【Blu-ray Disc等を再生しよう】をご覧ください

データDVDを作りたい GOLD9 PLUS BASIC SOURCENEXT

データライティングソフト

通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。※

右記【データDVDを作ってみよう】をご覧ください。

ドラッグ&ドロップでデータを書き込みたい B's CLiP SOURCENEXT

パケットライトソフト

インストールすると、DVD-RAM/DVD±RW/CD-RWメディアにドラッグ&ドロップでデータを書き込むことができます。※

右記【DVD-RAMにデータを書き込もう】をご覧ください

※ 他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

添付「BD Pro ツールズコレクション for BDVRP-UH4」CD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

EasySaver LE I-O DATA	データバックアップソフト	あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。（本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。）
Quick Drive LE I-O DATA	ドライブコントロールユーティリティ	パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。（本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。） ≪使用方法≫QuickDriveの画面で見るマニュアルをご覧ください。[スタート]→[I-O DATA]→[QuickDrive LE]→[オンラインマニュアル]から起動します。
画面で見るマニュアル for BDVRP-UH4 I-O DATA	本製品の「基本操作」、「困ったときには」などについて説明しています。	

STEP 2 用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。 → 2 [インストールをする]をクリックします。 → 3 インストールしたいソフトをクリックします。 → 4 表示に従ってインストールを進めます。（再起動が必要な場合があります。）

※ Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。

参考 **シリアル番号/CD-Key**

- ●WinDVD :
- ●B's Recorder GOLD9 PLUS :
- ●B's CLiP7 :

こんな時には…

インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD9 PLUS + B's CLiPを使用する際のご注意

- ●省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー（セッション/単位でデータを追記することです。）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、[B's Recorder GOLD]の[メディア]メニューの[情報]を選択してください。エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2層 DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●2層 DVD±Rメディアに[B's CLiP]で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- ●一度でも書き込みに失敗した DVD+R/+R DL/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗した DVD+RW/-RW/+RW DL/CD-RW メディアは[B's Recorder GOLD]を使用していてもデータを消去した後にご利用ください。
- ●いったん[B's Recorder GOLD]とお客様で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず[B's Recorder GOLD]に本製品を使用してください。また、いったん[B's CLiP]と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず[B's CLiP]と本製品を使用してください。
- ●一度[B's CLiP]でフォーマットした DVD+RW/-RW/+RW DL/-RAM/CD-RW メディアを再フォーマットする場合は、[B's Recorder GOLD]や[B's Erase]でいったん標準消去してから、[B's CLiP]で再フォーマットしてください。
- ●[B's Recorder GOLD]にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、本紙表面[推奨メディア]欄にてご案内しておりますメーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●B's Recorder GOLD のエラー回避機能のチェックを外さないでください。[環境設定]→[ドライブ設定]→[高度なドライブ設定]で、"転送速度エラー回避機能"を ON にしてください。※エラー回避機能が常時 ON になっているドライブでは、[高度なドライブ設定]のボタンは表示されません。
- ●他の CD/DVD ドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
  [B's Recorder GOLD]が対応していない CD/DVD ドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
  その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
  ※ 例ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
- ●音楽データを書き込んだ CD-R/RW メディアを再生するには、再生する CD プレーヤーが CD-R/RW メディアに対応している必要があります。
- ●Windows 2000 でお使いの場合には、ドライブのデジタル CD 再生を無効にしてください。
- ●本製品は[B's Recorder GOLD]の HDD バックアップ機能に対応しておりません。
- ●[B's CLiP]は CPRM に対応しておりません。

注意 WinDVDを使用する際のご注意

- ●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生する場合にインターネット接続環境が必要です。（操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください）
- ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをデジタル出力で再生する場合は、以下の環境を満たしている必要があります。
  ≪グラフィックアクセラレータボード≫
  ・PCI-Express接続
  ・最新のドライバーがインストールされていること
  ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
  ≪ディスプレイ≫
  ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

てっトリ早く Blu-ray Disc等を再生しよう

ここではWinDVDを利用して、Blu-ray Discの映像を再生する手順を説明します。DVDビデオも同様の手順で再生できます。

1 [スタート]→[プログラム（すべてのプログラム）]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。

2 再生するBlu-ray Discを挿入します。

挿入すれば、自動的にBlu-ray Discの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■Windows XPで右のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオ テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

ここではB's Recorder GOLDを利用して、DVDメディアにデータを書き込む手順を説明します。

1 B's Recorder GOLD9 PLUSを起動します。
[B's Recorder GOLD9]アイコンを ダブルクリック

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。
クリック

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。
てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。
ドラッグ&ドロップ
ドラッグ&ドロップ

4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。
クリック

こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…

←DVD-RWの場合
●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 [開始]をクリックし、書き込みを開始します
[開始]を クリック

完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…（ナビダイヤル）
ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
0570-077002
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エーの休業日を除く)

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

※ 2～5の手順は初めてDVD-RAMメディアを使う際のみ必要です。
※DVD±RW、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→[B's CLiPフォーマット]をクリックします。
①アイコンを 右クリック
②[B's CLiPフォーマット]を クリック

3 本製品を選択し、[次へ]をクリックします。
①本製品を 選択
②[次へ]を クリック

4 [次へ]をクリックします。
クリック

5 必要に応じて[ボリュームラベル][UDFバージョン]等を設定し、[完了]をクリックします。
クリック

6 [OK]をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。
クリック

7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。これでDVD-RAMメディアへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。
クリック

困ったときには

InterVideo WinDVD で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)
http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

GOLD9 PLUS BASIC や B's CLiP で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[B.H.A]または各ソフトウェアのヘルプから起動します。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 0570－077002
（ナビダイヤル）
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エーの休業日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

ドライブ本体 や Quick Drive LE、EasySaver LE で困ったら…

1 添付のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[全沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[全沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご自身と取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

修理依頼手順

1.以下の内容をメモに控え、お手元に置いてください。
・お送り頂く製品の製品名
・シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）
・お送りいただいた日時

2.これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/（あれば）FAX番号]
・ご使用環境（機器構成、OSなど）
・日中にご連絡できるお電話番号
・故障状況（どうなった）

3.修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください。
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。
送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者である、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものであり、もしあなた自身が著作権を所有していない場合は、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合には弊社ではサポートいたしかねますのご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に各社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物でありましたがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、原爆機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は厳禁されております。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用された、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品が「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。お客様ご自身の責任において、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。 M-MANU2006004-01

Copyright © 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2009.01.23